

平成30年度飯能市水道事業会計当初予算(案)の主な増減理由

(単位:千円、税込)

区 分		平成30年度	平成29年度	対前年度比較	増減理由の説明
◆収益的収入					
営業収益	給水収益 (上水分)	1,423,332	1,432,296	▲ 8,964	・有収水量の減 △48,500m ³ 8,475,500m ³ → 8,427,000m ³
	水道利用加入金 (上水分)	85,449	81,928	3,521	・水道利用加入申請件数の増
	工事負担金	3,938	9,727	▲ 5,789	・特設配水管布設工事費負担金の減
	給水収益 (簡水分)	38,448	39,744	▲ 1,296	・有収水量の減 △4,700m ³ 204,700m ³ → 200,000m ³
営業外収益	消費税還付金	24,048	13,158	10,890	・仮払消費税額と仮受消費税額の差引計算の結果、消費税還付金が増額
◆収益的支出					
原浄水費	委託料	138,933	136,253	2,680	・脱水ケーキ処分委託料及び水道施設運転管理・維持管理業務委託料の増
	修繕費	17,555	20,150	▲ 2,595	・施設修繕費の減
	受水費	103,520	97,415	6,105	・県水受水費の増(小岩井浄水場工事期間中の増量)
配給水費	給料	26,862	29,797	▲ 2,935	職員数の減(7→6)
	手当	14,350	17,319	▲ 2,969	職員数の減(7→6)
	委託料	61,132	38,717	22,415	・給水窓口・検査業務委託料の計上及び漏水等修繕管理業務委託料の増
	工事請負費	33,426	36,774	▲ 3,348	・配水補助管布設工事の減
	修繕費	48,703	43,127	5,576	・配水管等修繕費の増
	動力費	30,212	28,143	2,069	・下加治増圧ポンプ場新設に伴う増
業務費	委託料	91,266	98,435	▲ 7,169	・量水器取替業務委託料の減
	修繕費	6,207	13,187	▲ 6,980	・量水器修繕費の減
減価償却費	減価償却費 (上水分)	725,295	716,879	8,416	
簡易水道営業費用	修繕費	4,669	5,891	▲ 1,222	・施設修繕費及び量水器修繕費の減
	減価償却費 (簡水分)	23,778	25,353	▲ 1,575	
営業外費用	企業債利息	53,567	57,396	▲ 3,829	
◆資本的収入					
負担金	工事負担金 (上水分)	62,688	104,459	▲ 41,771	・土地区画整理地内工事負担金及び下水道関連配水管補償工事負担金の減
県補助金	県補助金	17,910	11,716	6,194	・生活基盤施設耐震化等交付金の増
◆資本的支出					
建設改良費	委託料	41,807	44,287	▲ 2,480	・配管管理システム管理サーバー交換委託の皆減及び給水台帳管理システム更新業務委託料の減
	工事請負費	1,215,801	1,138,681	77,120	・取水・浄水・配水施設等整備事業などの増
	負担金	3,780	9,600	▲ 5,820	・有間ダム堰堤改良事業費負担金の皆減(仮称)飯能大河原線橋梁架設負担金の計上
簡水・建設改良費	工事請負費	8,308	3,780	4,528	・取水・浄水・配水施設等整備事業の計上
企業債償還金	企業債償還金	216,147	201,075	15,072	